

政 務 活 動 費 成 果 報 告 書

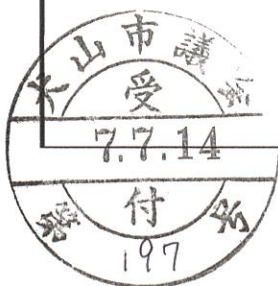
令和 7 年 7 月 14 日

犬 山 市 議 会
議長 大 沢 秀 教 様

議員 名 小 川 清 美

下記のとおり、先進地視察の成果を報告いたします。

(1) 年 月 日	令和 7 年 7 月 8 日 (火) ～ 令和 7 年 7 月 9 日 (水) (1 泊 2 日)
(2) 場 所	熊本県天草市 熊本県八代市
(3) 形 態	創犬会先進地視察研修
(4) 内 容	▼熊本県天草市 (於 ; 天草市役所) 内容 ; 公共施設の再配置について 対応 ; 議長・・・勝木幸生 氏 総務部財産経営課、議会事務局、 (1) 概況 人口は当市とほぼ同程度で約71,000人であるが、市域面積はおよそ683km²で格段の差がある。平成18年に2市8町が合併。合併前の市町で整備してきた施設をそのまま引き継いでいることから市内には多くの公共施設が点在し、全体の最適化を行うことによって、財政負担の軽減、平準化を目指すこととしている。なお、天草市のふるさと納税額は、約22億円とのこと。 (2) レクチャー ・公共施設等総合管理計画を平成28年策定、その後平成31年3月に行動計画としての「天草市公共施設再配置・個別施設計画」策定。 ・令和4年、策定第1期の終期に合わせ改定、ハコモノ以外のインフラ、公営企業の追加及び民営化・譲渡・運営コストの縮減・利便性の向上の記述を追加 ・合併特例債の活用は令和7年度（本年度）が最終年 ・普通交付税の算定方法が今年度から見直されることから、当該交付税は、今後減少化



- ・計画の基本的な方針は、「あれば便利」から「賢く有効に使う」、そして、施設数や規模を縮小したとしても、機能向上により「縮小充実」の考え方とする。
- ・保有総量の縮小に向けて、ポートフォリオによる評価を実施。施設を4つの区分に分類し、原則これによって進めているが、現実的には、例外も生じている。
- ・計画により小学校が5校減った(22→17)が、これによる弊害は無い。しかしながら、スクールバスの運行が必要となり、約4億円の出費となった。
- ・施設の統廃合や再配置を進めるにあたって地域住民の理解を得るための会合等を幾度となく行っているが、住民サービスの低下の懸念がやはり多い。総論賛成、各論反対。

▼熊本県八代市 (於；八代市役所)

内容； スマートシティについて

対応； デジタル推進課、農林水産部農林水産政策課、議会事務局

(1) 概況

人口は約 118,000 人、市域面積は 680 km²で、先に訪問した天草市と同程度。



(2) レクチャー

- ・少子高齢化、豪雨災害(R2年)、新型コロナによる疲弊などを背景に、令和2年12月議会にて、市長がスマートシティを目指すことを表明
- ・基本方針に基づき、令和4年2月「デジタル化推進基本計画」を策定、当該計画は令和7年度が計画最終年となっているため、現在改訂作業を進めている。
- ・基本計画の重点取り組み → 防災・市民サービス・医療、保健、福祉・農業とし多岐にわたっている。
- ・個別具体的な取り組み → デジタル化推進アクションプランに65項目を位置づけ、内、43事業を実施済
- ・各課連携のためのタスクフォース(機動部隊)として、DX推進員を各課に設置(トップダウンによる強制委員)
- ・スマート避難所システム「はちパス」を実施。これにより、データの蓄積を行い、補助申請等に役立てる。
- ・慢性疾患の患者を対象としたデジタル医療Maas推進事業(オンライ

ン診療)を実施したが、現在は一旦休止中

- ・市内DXツールとして、本年3月より「やつしろポータル」を運用
- ・農業の担い手不足や資機材(農機具&肥料等)の高騰が課題となっており、スマート農業を推進
- ・スマート農業の3本柱

※スマート農業やつしろ未来創造会議の実践

①省力化

ドローンや遠隔操作農機具の導入、チャットGPTを活用した自分専用の事務処理ソフト

②クリーンな農業

肥料生成など、野菜残渣(ざんさ)の活用

③魅力の発信

技能五輪の創設に向けた取り組み

▼熊本城

内容；復興状況について

平成28年4月14日に発生した熊本県熊本地方を震源とするマグニチュード6.5の地震は、甚大な被害をもたらした。10年近く経った現在の復興(復旧)状況について写真を掲載





敬寄屋丸

敬寄屋丸は、天守閣の南側に位置する、幕府時代から明治時代にかけての建物である。この建物は、幕府時代の建築様式を反映しており、その構造や装飾は、幕府時代の建築技術を示している。また、この建物は、幕府時代の建築様式を反映しており、その構造や装飾は、幕府時代の建築技術を示している。

The area once southwest of the castle tower and surrounded by the stone walls and the moat is called the Kōkaiya-ya. It is thought to have remained the same building because of all of the main parts were built later. The recovery of the building's structure and the fact that stone in the area today was taken from the site in 1940 according to information uncovered by a 200-year-old diary and an excavation of the site.

敬寄屋丸は、天守閣の南側に位置する、幕府時代から明治時代にかけての建物である。この建物は、幕府時代の建築様式を反映しており、その構造や装飾は、幕府時代の建築技術を示している。また、この建物は、幕府時代の建築様式を反映しており、その構造や装飾は、幕府時代の建築技術を示している。

敬寄屋丸は、天守閣の南側に位置する、幕府時代から明治時代にかけての建物である。この建物は、幕府時代の建築様式を反映しており、その構造や装飾は、幕府時代の建築技術を示している。また、この建物は、幕府時代の建築様式を反映しており、その構造や装飾は、幕府時代の建築技術を示している。



(5) 成果・提言

【天草市 公共施設再配置関係】

- 当市と比較して圧倒的に多い施設数のため喫緊の課題として取り組まれているように感じるが、施設数の多寡にかかわらず、再配置や統廃合はもっと推進すべきと考えます。
- 特に小学校の統廃合は、難しい面もあるかと思うが、近い将来検討を始めるべき と思っています。（天草市は、複式学級の解消を最優先としている。）

【八代市 スマートシティー関係】

- DXを推進するため各課に推進員を設置すべきと考える。
※ 昨年の視察（真岡市）を受け11月議会にて推進員の設置を提案したものの、当市はデジタル化推進委員会で進めるといった答弁であった。
- 小規模農家や兼業農家の作業省力化（スマート農業）は、当市に於いても検討を始めるべきと考えます。が、八代市のように農業が基幹産業となっていないので、この辺りが課題

【熊本城 復興状況関係】

（感想）

地震後の熊本城の状況は、テレビ等の映像で観ているが、初めて現地にて全体的に確認できた。城郭内のいたるところが、未修復となっており、改めて被害の大きさを実感できた。